

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 688

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 4. 幼稚園 - 2. すこや 現年		
事業名	すこやか学園管理運営費				
細事業名	すこやか学園管理運営費				
評価表作成者				市民福祉部 子育て支援課	山内 紀子

1. 事業の概要

就園前の幼児に遊びの場と遊びの友達を提供する。
懇談会・講習会等、保護者同士の学び合い・育ち合う場を提供する。
親の子育ての悩みについて相談に応じる。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

幼稚園就園前の幼児（2歳児）を対象とした親子で通園して、子育ての楽しさ・大変さが実感でき、子どもの成長を喜びあえる「子育て・親育ちの支援」を充実する。

②事業を実施する必要性

就園前の幼児に遊びの場と遊びの友人を提供し、人間形成の望ましい成長発達を促す。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	1,071	1,041	1,058	1,191	1,320	1,099	1,099
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	1,071	812	1,057	1,190	1,232	880	880
国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	0	229	1	1	88	219	219
職員等の従事人員	人/年	—	0.05	0.05	1.13			
人件費	千円	—	336	384	2,760			
事業費総額	千円	—	1,377	1,442	3,951			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

施設管理運営事業 1,190,692円

5. 事業結果の概要

対象親子 56組
南丹市内全域に事業の実施状況が浸透しており、広く入園申し込みがある。

6. 活動の詳細

すこやか学園の運営		
未就園児（2歳児のみ）とその保護者を週2回通園してもらう。日常の保育のほかに、人形劇鑑賞や子育て講演会、リトミックあそび運動会などの行事にも参加してもらう。	1年間	
すこやか学園運営に関する諸事務		
すこやか学園を運営するために必要な経費について、支払い事務を行うとともに、さまざまなトラブルや運営に必要な調整を行う。	1年間	支払いに係る事務と予算調整。必要があれば、現場へ出向き調整を行う。
備品購入事業		
購入を必要とする備品についての契約事務	5月～9月	購入予定の備品について調査し、仕様書を作成する。物品売買契約事務とともに納入の調整を総務課と行う

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

園部幼稚園に併設するすこやか学園の運営経費である。幼稚園・保育所入園前の児童を対象とした親子通園事業を通じて、児童・保護者の学びあい・育ちあう場となっている。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

すこやか学園の運営について幼稚園等と協議を進めた。
就学前の児童（2歳児）を受け入れて、健全な心身の発達を支援する。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
すこやか学園の運営について幼稚園等と協議を進めた。
- ②当該事業のアピール事項
就学前の児童（2歳児）を受け入れて、健全な心身の発達を支援する。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
幼稚園と連携をした事業であり、継続して進める。